

機能名	読み	解説
No Function	ノー・ファンクション	割当機能なし
Global Mute	グローバル・ミュート	事前に選択したチャンネルを一括でミュートします。
Global Solo	グローバル・ソロ	事前に選択したチャンネルを一括でソロします。
MuteGroup 1	ミュートグループ 1	ミュートグループ1で選択されているチャンネルを一括でミュートします。
MuteGroup 2	ミュートグループ 2	ミュートグループ2で選択されているチャンネルを一括でミュートします。
MuteGroup 3	ミュートグループ 3	ミュートグループ3で選択されているチャンネルを一括でミュートします。
MuteGroup 4	ミュートグループ 4	ミュートグループ4で選択されているチャンネルを一括でミュートします。
SoloGroup 1	ソログループ 1	ソログループ1で選択されているチャンネルを一括でソロします。
SoloGroup 2	ソログループ 2	ソログループ2で選択されているチャンネルを一括でソロします。
SoloGroup 3	ソログループ 3	ソログループ3で選択されているチャンネルを一括でソロします。
SoloGroup 4	ソログループ 4	ソログループ4で選択されているチャンネルを一括でソロします。
FaderGroup 1	フェーダーグループ 1	フェーダーグループ1で選択されているフェーダーを一括でコントロールします。
FaderGroup 2	フェーダーグループ 2	フェーダーグループ2で選択されているフェーダーを一括でコントロールします。
FaderGroup 3	フェーダーグループ 3	フェーダーグループ3で選択されているフェーダーを一括でコントロールします。
FaderGroup 4	フェーダーグループ 4	フェーダーグループ4で選択されているフェーダーを一括でコントロールします。
Link Main AB	リンク・メインAB	Main チャンネルとSpeaker B のフェーダーをグループ化させることが出来ます。
Speaker B Select	スピーカーBセレクト	再生をMain Out からMain Out B へ変更します。
DIM (Main Out)	ディム(メインアウト)	Settings ダイアログで設定された量だけボリュームが抑制(ディム)されます。
Mute (Main Out)	ミュート(メインアウト)	Main Out AとB のMuteを実行します。
Mute FX (Main Out)	ミュートエフェクツ(メインアウト)	Main Out AとB のリバーブとエコーをミュートし、エフェクトなしでミックスを確認できます。
Mono (Main Out)	モノ(メインアウト)	Main Out Aのチャンネルをモノラルにミックスします。モノラルとの互換性や位相の問題のチェックに役立ちます。
Talkback	トークバック	Talkbackを実行します。(このボタンをクリックすると、Phones 出力のすべての信号が、Preferences ダイアログで設定された量だけ抑制されます。同時に、コントロール・ルームのマイク信号(Preferences で定義されたソース)がPhones へ送られます。マイクのレベルはチャンネルの入力フェーダーで調整します。)
External Input	エクスターナル・インプット	メインのモニタリングをミックス・バスからSettings ダイアログで設定されたステレオ入力に切替えます。ステレオ信号の相対的なリユームはSettings ダイアログで調整します。
Reverb	リバーブ	ReverbエフェクトのON/OFFを行います。
Echo	エコー	EchoエフェクトのON/OFFを行います。
Cue Phones 1	キュー・フォーンズ 1	Control Room内のPhone 1チャンネルのCueボタンを実行します。 Cueを実行するとAssignにて設定したアウトプットチャンネルにハードウェア出力の信号が送られます。
Cue Phones 2	キュー・フォーンズ 2	Control Room内のPhone 2チャンネルのCueボタンを実行します。 Cueを実行するとAssignにて設定したアウトプットチャンネルにハードウェア出力の信号が送られます。
Cue Phones 3	キュー・フォーンズ 3	Control Room内のPhone 3チャンネルのCueボタンを実行します。 Cueを実行するとAssignにて設定したアウトプットチャンネルにハードウェア出力の信号が送られます。
Cue Phones 4	キュー・フォーンズ 4	Control Room内のPhone 4チャンネルのCueボタンを実行します。 Cueを実行するとAssignにて設定したアウトプットチャンネルにハードウェア出力の信号が送られます。
Snapshot 1	スナップショット 1	Snapshot 1を呼び出します。
Snapshot 2	スナップショット 2	Snapshot 2を呼び出します。
Snapshot 3	スナップショット 3	Snapshot 3を呼び出します。
Snapshot 4	スナップショット 4	Snapshot 4を呼び出します。
Snapshot 5	スナップショット 5	Snapshot 5を呼び出します。
Snapshot 6	スナップショット 6	Snapshot 6を呼び出します。
Snapshot 7	スナップショット 7	Snapshot 7を呼び出します。
Snapshot 8	スナップショット 8	Snapshot 8を呼び出します。
Layout Preset 1	レイアウトプリセット 1	Layout Preset 1を呼び出します。
Layout Preset 2	レイアウトプリセット 2	Layout Preset 2を呼び出します。
Layout Preset 3	レイアウトプリセット 3	Layout Preset 3を呼び出します。
Layout Preset 4	レイアウトプリセット 4	Layout Preset 4を呼び出します。
Layout Preset 5	レイアウトプリセット 5	Layout Preset 5を呼び出します。
Layout Preset 6	レイアウトプリセット 6	Layout Preset 6を呼び出します。
Record Start	レコードスタート	DURecの録音を開始します。
Play Start/Pause	プレイ スタート/ポーズ	DURecの再生の開始と停止を実行します。
Record/Play Stop	レコード/プレイ ストップ	DURecの録音の開始と停止を実行します。